

千里山 コミセン だより

43号



2018年12月9日
千里山コミセンまつり
「架焰」(かえん)



千里山コミュニティ協議会
理事長 榎田 稔

皆様健やかに新春をお迎えになられたこと心からお喜び申し上げます。
千里山コミュニティセンターは四回のお正月を迎えました。
昨年十二月、二回目の「千里山コミセンまつり」を開催し、二日間で千五百人を超えるご来場を頂きました。このおまつりを通して、地域の方々の親交が深まり、街全体がより活発につながるように感じました。これも当センターご利用の皆様、協議会会員の皆様方のご支援の賜物と感謝しています。
本年も「千里山らしさ」を念頭に、親しまれ、信頼され、地域に密着した自主事業の開催と広報活動に努めて参ります。
お気軽にお立ち寄り下さい。スタッフ関係者一同、お待ちしております。
今年もよろしく願い致します。



「消防出初式の歴史」

出初式の起源は江戸時代、万治二年(一六五九年)一月四日です。時の老中「稲葉正則」が、明暦の大火(振袖火災)により絶望状態にあった江戸の市民に大きな希望と勇気を与えるために、上野東照宮前で顔見世の儀式「出初」を行い氣勢を上げたことが由来です。その伝統が今も消防出初式に引き継がれて、吹田市でも毎年年初に、神崎川左岸河川敷で行われています。制服姿の精悍な消防士や磨き上げられた消防自動車のパレードに続き、七色に着色した色鮮やかな一斉放水が最大の見せ場です。

昨年は六月の地震、七月の豪雨、九月の台風と自然災害の恐ろしさを思い知らされました。あまりの災害の多さに、ただひたすら被害が出ないようにと祈った方も多いのではないでしょうか。今年も「出初」に對する先人に思いをはせて、災害の少ない一年になりますようにと、一月六日午前十時から行われます。(地区代表役員T)



出初式 色鮮やかな放水

11月のコミカフェコンサート

ツインギターコンサート (11/25)

亥子谷を中心にギターの弾き語りでそれぞれに活動しているお2人が、揃ってコミセンに登場しました。映画音楽やボサノバなど11曲の調べに、豊かな昼のひと時を過ごしました。



編集後記~コミュちゃんのつぶやき~

第2回千里山コミセンまつりは前夜祭・本まつりとも大勢の方に来て頂きました。ありがとうございました。
前夜祭に出演された地元の中学校のダンスやコーラス、マンドリンの演奏には、ご家族お友達が応援に来られて華やかな始まりとなりました。
2019年は平成から新元号に変わる年です。新しい事の始まる予感にわくわくしています。(中)

使用料金表				
お部屋	定員	午前	午後	夜間
		9時~正午	1時~5時	6時~10時
会議室 (1, 2, 3)	各 18人	1,200円	1,600円	1,600円
料理実習室	12人	1,700円	2,300円	2,300円
和室	28人	1,600円	2,200円	2,200円
創作室	18人	1,600円	2,200円	2,200円
多目的ホール	180人	6,200円	8,300円	8,300円

お部屋のご予約は直接センターへお越しください。

千里山コミセンだよりの写真は、ご本人、団体の許可をいただいて掲載しています。
◎1月の休館日◎ 1月1日(火)~1月3日(木)、23日(水)、24日(木)

吹田市立千里山コミュニティセンター広報紙「千里山コミセンだより」第43号 2019年1月1日発行
編集・発行 千里山コミュニティ協議会 〒565-0844 吹田市千里山霧が丘22-1 BiVi千里山3階
TEL 06-6310-7002 FAX 06-6310-7336 HP <http://sen-com.org>



謹賀新年